

SDGs達成に向けた具体的な取組（要件2）

項目 番号	カテ ゴリ	チェック項目	環境・社会・経済 分野の区分			取組 レベル	取組事項に ○をつけてく ださい	【非該当】の 場合 選填入力	具体的な取組	主なSDGs（17ゴール）関連項目																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
			環境	社会	経済					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
1	人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	○			基本 (必須)	○		経営トップが率先して公正な人事管理を推進し、雇用や教育、昇進、福利厚生等において公平な機会を確保し、差別のない職場環境づくりに取り組んでいる																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		</

項目 番号	カテ ゴリ	チェック項目	環境・社会・経済 分野の区分			取組 レベル	取組事項に ○をつけて ください	【非該当】の 場合 選入力	具体的な取組	主なSDGs（17ゴール）関連項目																
			環境	社会	経済					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																										
18		【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	○			基本 （必須）	○		現場周辺の水域や陸上の生態系へ悪影響を及ぼさないク リーンな施工を徹底し、地域の生物多様性保全に努めている							●							●	●		
19		【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる	○			基本 （必須）	○		産業廃棄物の処理工程において、委託業者を通じて再 利用可能な資源へのリサイクルを徹底し、環境負荷の低 減と資源循環に努めている									●		●						
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・自家消費型再生可能エネルギーの利用に取り組むとともに、省エネの促進に取り 組んでいる	○		○	基本 （必須）	○		自家消費型再生可能エネルギー利用機器の導入【予 定】エコアクション21の認証基準に基づき、電力使用量 の削減など省エネ促進に取り組んでいる							●				●						
21	環境	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	○			チャレンジ （任意）										●										
22		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	○			チャレンジ （任意）	○					●			●	●			●	●	●	●				
23		【環境情報開示】 ・環境の取組みに関する情報を正しく開示している	○			チャレンジ （任意）	○		エコアクション21に基づき環境経営レポートを毎年作成 、公表し、環境方針、環境目標・実績、環境負荷の状況な どの環境情報を開示している										●							
24		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の保全と持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	○		○	チャレンジ （任意）	○		工事において環境に配慮したグリーン資材の活用に努 め、天然資源の持続的な利用と環境負荷の低減に取り 組んでいる。							●		●		●	●	●	●			
25	公 正 な 事 業 慣 行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知し、徹底している		○		基本 （必須）	○		社員一人ひとりが高い倫理意識を持ち、誠実で透明性 のある事業活動を行うことで、不正行為の防止に取り組 んでいる																●	
26		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知し、徹底している		○		基本 （必須）	○		公共工事等に携わる企業として、法令遵守と公正な取 引を徹底し、誠実な事業活動の推進に取り組んでいる																●	
27		【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる		○		基本 （必須）	○		就業規則に秘密保持義務を定め、業務上取り扱う技術 情報や図面、顧客情報等の適切な管理を行い、知的財 産の保護に取り組んでいる									●	●							
28		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している		○		基本 （必須）	○		就業規則に秘密保持義務を定め、従業員や関係者の個人情 報を適切に管理し、情報漏えいの防止に取り組んでいる																●	
29		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱って <u>いないこと</u> を確認している		○	○	チャレンジ （任意）																			●	
30		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への 悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）につい て認識を共有し、共に取り組んでいる	○		○	チャレンジ （任意）	○		建設業法を遵守し、協力会社との適正な契約手続きや 注文書の発行を徹底するとともに、公正な取引関係の構 築に取り組んでいる。						●			●		●	●	●	●	●	●	●
31		【パートナーシップ構築宣言】（RS.9.5～追加） ・中小企業庁等が推進する「パートナーシップ構築宣言」を作成・公表している ■パートナーシップ構築宣言サイト： https://www.biz-partnership.jp/			○	チャレンジ （任意）						●					●	●	●						●	

項目 番号	チェック項目	環境・社会・経済 分野の区分			取組 レベル	取組事項に ○をつけて ください	【非該当】の 場合 選択入力	具体的な取組	主なSDGs（17ゴール）関連項目																
		環境	社会	経済					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																									
32	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している			○	基本 （必須）	○		不具合や事故のリスクを排除した安全な稼働環境を保証し、発注者が安心して使用できるサービスの提供に努めている			●							●							
33	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している			○	基本 （必須）	○		施工効率精度を高める創業工夫や工法選定に取り組 み、改修後も長く安全に稼働する高品質な機械設備の 提供に努めている									●								
34	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	○		○	チャレンジ （任意）									●					●	●	●	●			
35	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる		○	○	チャレンジ （任意）				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
36	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している		○	○	基本 （必須）	○		・工事中の現場周辺への通行配慮や環境負荷の低減に 努めている ・定期的な海岸清掃ボランティア活動の実施					●				●		●	●	●	●		●	
37	【社会貢献活動】 ・寄付、地域活動への参加など持続的な社会貢献活動に積極的に取り組んでいる		○	○	チャレンジ （任意）	○		毎年、日本赤十字社への寄付を通じて、地域社会や国 内外の人道支援活動に貢献している					●						●		●	●		●	
38	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地産地産、地産外商）している		○	○	チャレンジ （任意）												●	●		●	●	●			
39	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内でも共有している		○		基本 （必須）	○		ISOのマネジメントシステムを活用し、経営理念やトップ方 針を各部署・個人の具体的な活動目標へと落とし込んで いる									●	●						●	
40	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築して いる		○		基本 （必須）	○		安全衛生方針による労働関係法令の遵守を基盤とし、 社内回覧等を通じて全社員への周知と意識の浸透を 図っている																●	
41	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備 している		○		基本 （必須）	○		経営トップ策定の安全衛生方針を軸に、安全衛生管理 を適切に実施する組織体制を構築している																●	
42	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす 影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）		○		基本 （必須）	○		・下請業者と定期的に施工や安全について対話し、現場 の課題や労働環境への影響を把握し、適切な連携と改 善に努めている ・監督員や発注者と緊密なコミュニケーションを取り、設 計意図や要望の施工への影響を正確に把握し、円滑な 工事実施と品質確保に努めている																●	●
43	【DXの推進】 ・デジタル技術を積極的に活用し、職員等の業務効率化や生産性向上に積極的に取 り組んでいる		○	○	基本 （必須）	○		クラウド活用による社内業務のデジタル化を実施 OCUS（建設キャリアアップシステム）の導入【予定】				●					●	●							
44	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、職場安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジ メントするプロセスを整備している		○		チャレンジ （任意）																			●	
45	【社会的責任】 ・CSR（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき 企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる		○		チャレンジ （任意）																			●	
46	【事業継続】 ・過去の地震や水害などを教訓として事故や災害、さらにサイバー攻撃などの発生 における事業継続計画を立案している		○		チャレンジ （任意）													●		●				●	
47	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている		○		チャレンジ （任意）												●	●						●	

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

【記載留意事項】

・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されていることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取組む予定のものであっても、その取組の「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、【予定】と補記してください。）

・【非該当】欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合に選択入力し、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。

・「具体的な取組」には、「チェック項目」に関する具体的な取組を記載してください。